

# 橋下独裁ストップ

## 茨木市長選に山下委員長

党大阪府本部定期大会



大阪維新の会と対決し茨木市長選必勝を確認した  
2月26日

新社会党大阪府本部(山下慶喜委員長)は2月26日、茨木市内で第18回定期大会を開き、一年間の活動総括と今後の方針を議論した。

4月1日告示、8日投票の茨木市長選挙に立候補を予定する山下委員長は、開会あいさつのなかで、先の大府知事とのダブル選挙で勝利して以降、国政まで進出を目指す橋下徹大阪市長の勢いに擦り寄る自民、公明、民主を批判。その上で、橋下氏に迎合する府内の自治体首長が増えることに懸念を示し、「今度の市長選挙で自民党は大阪

維新の会の公約とほぼ同じ内容で、名前まで同じ八策とする公約を挙げている」と述べ、独裁政治の危険な流れにストップをかけるために地元茨木市で闘う意義と自らの意気込みを語った。

討論では大阪府本部が一丸となって、山下委員長の茨木市長選挙勝利を目指すことを確認した。大会に参加した長南博邦中央本部書記長は、新社会党を取り巻く情勢を報告した。

役員は、山下委員長と松平要副委員長のコンビを選出した。(大阪発)



橋下・維新に対決して立った山下慶喜さん

### 木選 茨市長

# 山下慶喜さん立候補

## ストップ橋下・維新の支配

任期満了に伴い4月1日告示、8日投票の大阪府茨木市長選に市議で新社会党府本部委員長の山下慶喜さん(59歳)が、無所属で立候補すると表明した。現職の野村宣一市長(70歳)は引退を表

明、大阪維新の会系が独自候補者の擁立を目指している。

山下さんは1月27日の記者会見で、「橋下・維新の正体は独裁と強制だ。その危険性は『君が代』強制条例、教育基本条

例、職員基本条例からも明らか。国に対しては地方分権を言い、府内自治体には首長選での対立候補を認め、従属を求めている。大阪府民・茨木市民を不幸に追い込むこととは2万%確実。前回に

対する代表者として、「脱原発」と平和憲法の理念を市政に具体化することを訴える。

「やました・けいさんの略歴」 鹿児島県生まれ。同志社大卒。病院職員、衆院議員秘書と大阪府議会議員秘書を経て80年の市議補選で初当選。新社会党中央本部執行委員、反原発自治体議員、市民連盟会員、障害者自立支援グループ「ほぐせつ24」会員、天六ユニオン特別執行委員。趣味はマラソン。

### 茨木市長選

# 山下慶喜さん惜敗

大阪府茨木市長選は4月8日に投票され、新社会党や社民党が推薦した前市議の山下慶喜さん(党大阪府本部委員長)は1万2166票を獲得したものの惜敗した。

山下さんは、憲法改悪を掲げ、強制と競争を煽る橋下・維新との対決姿勢を鮮明にし、汚染がれきの持ち込み反対、学校給食の充実などのうち「くらしを大切にしたい」と

一月末に立候補を表明。党は近畿ブロックを中心に全国的な支援態勢をとり、社民党など闘争第一三極づくりをめざす近畿会議も全面支援した。

選挙は維新系の候補者に加え、現市長の後継を名乗る候補者との争いとなり、山下候補は市内全域で26回の市政報告会を開いて公約のラインポイントプロジェクトの浸透を図った。当選には至らなかったものの反維新を掲げて闘ったことに大きな信頼が寄せられた。



### 茨木市長選 本番へ

## 山下けいきさんを励ます会

友人、知人、市民の激励に元気をもらった山下けいきさん=3月16日

橋下・大阪維新の会の暴走を止めるため、4月の茨木市長選に立候補予定の山下けいきさんを励ます会が3月16日、市福祉文化会館で開かれた。取組みの時間がないまま迎えた集い。励ます会会長の浅野省三さん、旭堂南陵さん、学校給食や障がい者の取組みなどで知り合った友人、市民、同志社大学同窓生らの参加で盛況。旭堂南陵さんは文化補助金削減に憤り、「橋下・維新に大阪は任せられない」と激励した。(大阪発)